

K-5100

数理解析研究所講究録 338

リ
8
28

作用素論とその応用



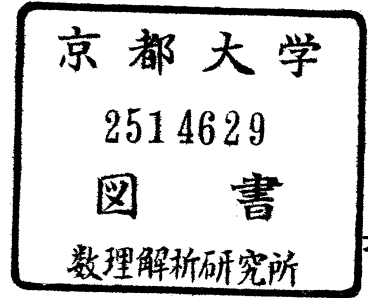
京都大学数理解析研究所

1978年11月

作用素論とその応用
研究集会報告集

1978年9月27日 - 9月29日

研究代表者 斎藤偵四郎



目 次

1. Rogers の近似定理の拡張について 1
富山大 教育 泉野佐一
2. Operators extreme in some convex sets of operator
algebras12
北大 応電研 久保文夫
3. C^* -環の各種の有限性について29
桃谷高校 加藤佳宣
4. Theory of random operators and its applications.....40
東工大 理 伊藤 茂
5. Positive operator の pole について48
お茶の水大理 竹尾富貴子
6. Positive operator の分解.....60
東大 教養 新納文雄
東大 教養 宮島静雄
お茶の水大理 沢島侑子

7. Transitive algebra について70
 東北大 教養 御園生善尚 ✓
 東北大医短大 洲之内長一郎
8. Concavity of certain maps on matrix spaces.....77
 北大 応電研 安藤 毅 ✓
9. Some generalized toeplitz operators.....84 ✓
 福岡教育大 内山 充
10. Quasi-similarity of operators.....92 ✓
 富山大 理 北野孝一
11. 作用素のベクトル値関数空間への表現について103
 東北大 教養 吉野 崇